



三原じゅん子

すずらん台西4-202  
☎0595-68-3552

三原じゅん子 名張(HP) <https://www.facebook.com/y.fujikawa.nabari>  
E-mail: junko.mihara@asint.jp

藤川よしひろ

富貴ヶ丘3-28  
☎090-1753-0491

E-mail: yoshi.fujikawa10@gmail.com

生活相談はいつでもどうぞ

### 安心して住み続けられる名張市に向けて

昨年の元日に発生した震度7の能登半島地震から1年が経過しました。復旧・復興は進まず、長く続く避難生活や生活環境の変化から災害関連死が276人まで上っています。同年9月に発生した豪雨災害がさらに被災者の生活再建を阻んでおり、自助・共助ではどうにもできず、公助が必要です。これまでの災害を教訓にして、東南海地震や気候変動による猛暑・豪雨への対策策や、食料・水・トイレの備え、そして住民の安否確認と要支援者の救助の在り方など、行政が主体となって住民と共に取り組むことを求めています。

市民の声を聞き、希望の持てる年となるように力を尽くします。本年もどうぞ宜しくお願いします。

### 12月定例議会報告

#### 藤川よしひろの一般質問

**藤川的主張**  
応急診療所に受診される方の多くが軽症。名張市立病院は自家用車などで救急外来を受診した際、診察の結果が軽症であれば「選定療養費」を徴収している。今後、**名張市立病院が応急診療所**

**名張市の回答**  
小児科・24時間365日小児救急を実施している名張市立病院にて受け入れる。内科・ダイヤルサポートの設置を検討しており、救急医療を受診するべきかどうかなど相談しやすい環境を整備し、必要に応じて名張市立病院にて受け入れる。  
※名張市立病院が輪番日に当たる日を基本としている。

**藤川の質問**  
小児科の応急診療や廃止となる時間帯で急病になった場合はどうすればよいのか？

	現在	2025年4月以降
平日	午後8時から午後11時まで	廃止
休日	午前9時から正午まで 午後3時から午後5時まで 午後8時から午後11時まで	午前9時から正午まで 午後5時から午後8時まで 廃止
診療科目	内科・小児科	内科のみ

今後はどうすればいいの？



【名張市議会YouTube配信・12月12日 一般質問(3日目) 再生ポイント14:00】  
応急診療所の平日・夜間診療及び小児科を廃止  
市立病院で受け入れるなら  
「選定療養費7700円」は  
徴収してはならない！

#### 藤川よしひろは名張市議会の総務企画委員です



11月19日 外部人材登用について三重県いなべ市に委員会視察  
**地域活性化起業人について視察を行いました**

**●地域活性化起業人とは**  
三大都市圏にある企業などの社員が、仕事で得た知識を生かして、地方自治体の抱える課題を解決したり、新たな価値を創り出したりすることを目的とした制度

いなべ市は外部人材登用に力をいれており、登用人数は全国でもトップクラスです。成果を求めた事業ではなく「まずはやってみる」をモットーに様々な分野のノウハウや異なる観点からの提案を重視されていました。

#### 藤川のご感想

企業側に金銭的メリットはなく、地域貢献や従業員に幅広い知識、経験を積ませるなど、目に見えないことが成果となるため、協力を得るためには、**企業と行政が一体となって地域づくりを行う意識や信頼関係、深く広い繋がりが重要である**と感じました。  
まずは地域が抱える課題をしっかりと掴むことが必要であり、外部人員のケアなど万全の準備をしてから制度活用に進むべきだと考えます。  
総務企画委員会においては、メリットのある制度という共通認識は持っていますが、制度活用の推進を市に提案するには至っていません。

医療サービスの低下は大きな不安を煽り、名張市の衰退に拍車を掛けることとなります。市民の健康といのちを守る行政の責任を果たし、安心して住み続けられる名張市を求めます。



**名張市の回答**  
小児科…一次診療も実施しているため、現在は選定療養費を徴収していません。内科・外科・ダイヤルサポートと連携をして、救急受診が必要であると判断された患者に関しては軽症・重症に関わらず選定療養費は徴収しない。

**藤川の質問**  
広域化を進める4市町村の中で名張市だけが容器包装プラスチックを焼却処理しているが、いつまで続けるつもりなのか？

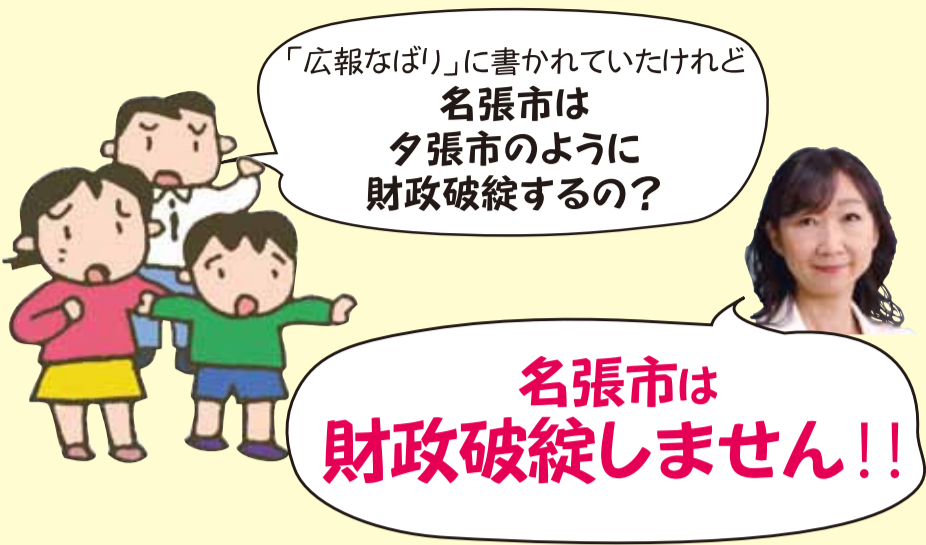


**藤川的主張**  
現状のごみ量を処理する計算で大型処理施設を建設することは大きな無駄です。それだけ費用負担も大きくなり、根本的解決には至りません。また、**ごみ問題において最も考えなければならぬのは地球環境に及ぼす影響であり、CO2を大量に排出するプラスチックの焼却処分は今すぐに中止しなければなりません。**

**名張市の回答**  
伊賀南部クリーンセンターの操業延長期限である令和16年3月までに分別開始できるように検討している。

【名張市議会YouTube配信・12月12日 一般質問(3日目) 再生ポイント41:00】  
ごみ処理広域化  
大型処理施設の建設よりも  
ごみを減らすことが第一！





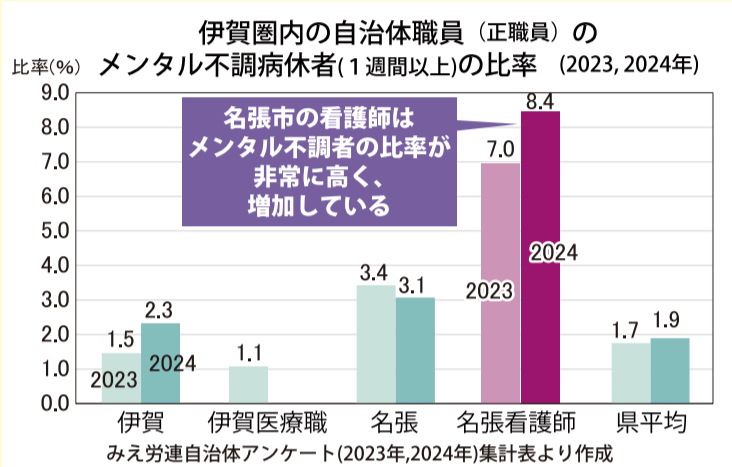
北海道夕張市は全国で唯一、国から財政再生団体に指定された自治体です。夕張市は、炭鉱のまちとして栄えていました。国のエネルギー政策の転換で炭鉱が閉山となり、昭和35年は11万7千人だった人口が、昭和56年には4万人、平成18年には1万3千人まで減りました。主要産業が無い中で国の補助金を使って観光産業に投資を続けた結果、借金が膨らみ、それを一時借入金でしのぎ、実質的赤字を隠す財務処理を続け財政破綻しました。このような自治体が他に起きないた

めに財政健全化法が施行され、各自治体は毎年その指標に基づき財務状況を公表することになっています。よって、名張市が財政破綻する財政運営をすることはありません。

**財政破綻するような中期財政計画ではなく、健全な市財政計画を策定することが市の責務です。**

**名張市の回答** 中期財政計画は、各部署からの要望を全て入れた数字。これから、事業精査をしていく。

**全国独立行政法人協会加盟の病院の7割が赤字**  
名張市立病院も入院患者の受け入れを制限しているので赤字です。その上に、独立行政法人化に係るシステム改修など1億円の費用が必



名張市立病院の看護師は過酷な労働環境にあり、医師によるハラ・スメントや、患者からの危険行為も起きています。「名張市立病院等職員安全衛生管理規程」に基づき、労働契約上の使用者が安全配慮義務を果たすことを求めました。加えて独立行政法人化にむけ、処遇が明確にされず将来に不安があり、離職が続いています。このまま令和7年10月の独立行政法人化を進めれば事態は悪くなるばかりです。

**200床の病床を146床に制限している。**  
名張市立病院は看護師不足で患者受け入れを抑制しています。

**名張市立病院の独立行政法人化は止めて、市民と看護師・病院職員の命と健康を守れ!**

名張市はPFI（民間資金調達）方式で給食センターによる中学校給食実施を計画してきました。しかしここにきて「給食センター建設費の20億円を借金しなければいけない。名張市の財政状況が厳しく、状況を見極めて判断していく。」と延期になる可能性を示唆しています。



**中学校給食 またまた先延ばし！ 自校方式で速やかに実現を!**

名張市立病院が独立行政法人になつてどんな病院にしていくなのか、決まる市立病院中期目標に産科医療体制の整備計画はありません。2025年の1月から市内で分娩ができる病院が無くなります。「子

要とされています。令和8年度には10億円の病院施設改良の予定ですが、独立行政法人だと借金ができないので、名張市が肩代わりして借金をすることになっています。名張市中期財政計画では、財政再生団体に陥るほど厳しい状況と言っているながら、独法化にお金を注ぎ込む計画です。

食料もオーガニックビレッジ宣言をした名張市で、地元農家さんから納入してもらい、安心して美味しい、手作りの中学校給食を実現できます。

**三原の意見** 市民や子どもたちの約束は絶対に守らなければなりません。遅れることは許しません。  
**三原の提案** 令和7年度から順次、設計・建設を進めることを提案します。

大規模の給食センター建設ではなく、各中学校に給食調理室をつくる自校方式だったら、1校あたり3億7千万円で出来ます。自校方式の調理室だったら名張市内の地元建設業者で建設することが出来ます。



自治体には市民の命と医療を守る責務があり、それを果たすのが市立病院です。独法化ではなく、直営のままでの産科開設を求めます。

三原じゅん子は名張市議会の教育民生委員です

- 教育民生委員会で、子どもの居場所について調査・研究しています。
- 夏休みの期間中の学童保育の受け入れのため、桔梗が丘西集会所での開設が実現しました。
- 委員会視察に行きました。
  - ・伊賀市（民間による学童保育）どんぐりSFO
  - ・八王子市 こどもの居場所づくり 放課後子ども教室（放課後NPOアフタースクール）
- 意見交換 放課後児童クラブ連絡協議会運営促進部会と懇談を行い、市に学童クラブへの支援と全ての子どもを対象にした放課後の子どもの居場所について提案をしています。

